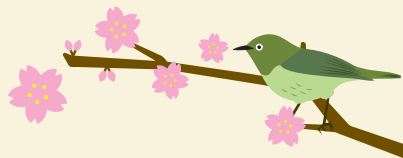




ケンブンスイッチ

4月号



話題沸騰の文章生成AI「ChatGPT」とは？

昨年11月、アメリカのIT企業「オープンAI」より「ChatGPT」という文章生成AIの試用版が公開され、瞬く間に世界中のITウォッチャーたちの話題をさらいました。その理由は、質問を投げかけると、自然な文章で回答がよどみなく生成され、内容も「大学の論述試験の単位がもらえる」と称されるほどしっかりしたものだったからです。ChatGPTが自然な文体で内容のある文章を綴れる秘密は、ベースとなる技術に「基盤モデル」というものを取り入れていること。これまでのAIが、その時々々の目的に応じて学習用データを準備していたのに対し、基盤モデルではまずインターネットなどの膨大なデータを学習して原型を作り、それを目的ごとに適用します。その際、学習用データを自動生成する「自己教師あり学習」と、データのどこに注目すべきか特定する「アテンション」という仕組みを取り入れ、優れた性能を実現しています。

ただし、文章生成の元となるデータや知見は、ネット上の多数意見に過ぎませんし、生成に使われたデータは2021年時点のものなので、ごく最近の事象については知らなかったり、間違った回答も散見されます。ですから商用利用などにはまだ高いハードルがあるのも事実。しかし、そういう点を差し引いても、ChatGPTの賢さ、便利さは

驚嘆すべきもの。皆さんもぜひ一度、ご自分の詳しい分野で質問し、その実力を試してみてはいかがでしょうか？

<https://openai.com/blog/chatgpt>

